

出品Q & A

Q 額縁(額装)が必要なのはなぜですか？(平面部門)

A 公募展では審査や展示の過程で、頻繁に作品を移動します。その際に画面が傷つくのを防ぐために額縁(額装)が必要です。
額縁(額装)には作品を引き立てるだけでなく、ご自身や他の方の作品を守る役割もあります。

Q 最小寸法規定があるのはなぜですか？(平面部門)

A 「佐久平の美術展」の最小寸法であるM20号(額装)またはM10号(マット装)は、絵を描き始めたばかりの方にとっては、ハードルが高いと感じる大きさかもしれません。一方で最大寸法は100号相当(長辺162.1cm)です。展示会場で並んだ様子を想像してみるとどうでしょうか。
最小寸法は、最大寸法の作品と並んでも、印象に決定的な差がつかない大きさの下限であると考えて設定しています。
最小寸法より小さな作品しか描いたことのない方は、ぜひ「佐久平の美術展」をきっかけに、普段よりも大きな作品にチャレンジしてみてください。

Q 「作品に対するコメント」には、どんなことを書けば良いですか？

A 「佐久平の美術展」では、応募者全員に審査員1名からの講評文が届きます。「作品に対するコメント」は講評の際に参考にすることがあります。作品にかける思いや、注目してほしいポイントなどを自由にお書きください。
なお「作品に対するコメント」の内容は、審査には影響しません。

出品者の声



搬入出経路図



左の「経路図」のとおり侵入し、一方通行を厳守してください。
速度制限: 10km/h

※12月4日(金)・5日(土)は、開館日のため、他の来館者の妨げにならないよう、注意して搬入してください。
※指定の時間内のみ公園内に車両進入可能としますが、歩行者を優先し、十分注意して走行してください。万一事故が発生しても主催者はその責任を負いません。

応募上の注意

- (1) 作品の搬入を委託する場合は、作品や応募票に不備がないかどうか、事前に確認してください。不備があり受付できなかった際のトラブル等について、主催者は責任を負いません。
- (2) 応募作品は十分注意して取り扱いますが、災害やその他やむを得ない事情のもとに生じた損害等については、主催者は責任を負いません。
- (3) 入選作品を展覧会期中に搬出することはできません。
- (4) 提供された個人情報主催者が管理し、本展覧会の運営以外の目的では使用しません。

著作権の取り扱いについて

- (1) 作品には、他者の著作物(写真、イラスト、キャラクター等)を許可なく使用しないでください。著作権や肖像権を侵害する恐れのある作品は、受け付けられない場合があります。応募作品について、第三者との間で権利侵害等の問題が生じた場合、主催者は責任を負いません。
- (2) 応募作品の著作権は、その作品の制作者に帰属しますが、主催者は、本展覧会に関連する事項に限り、入選作品の画像を自由に使用できるものとします。

作品の撮影及びSNS等での発信について

- (1) 佐久平の美術展は、展示作品(審査員の作品は除く)の撮影及びSNS等での発信を可能とします。ご自身の作品について、来館者による撮影を承諾できない場合には、応募票の写真撮影不可の欄に☑をしてください。

事務局・問い合わせ

佐久市立近代美術館

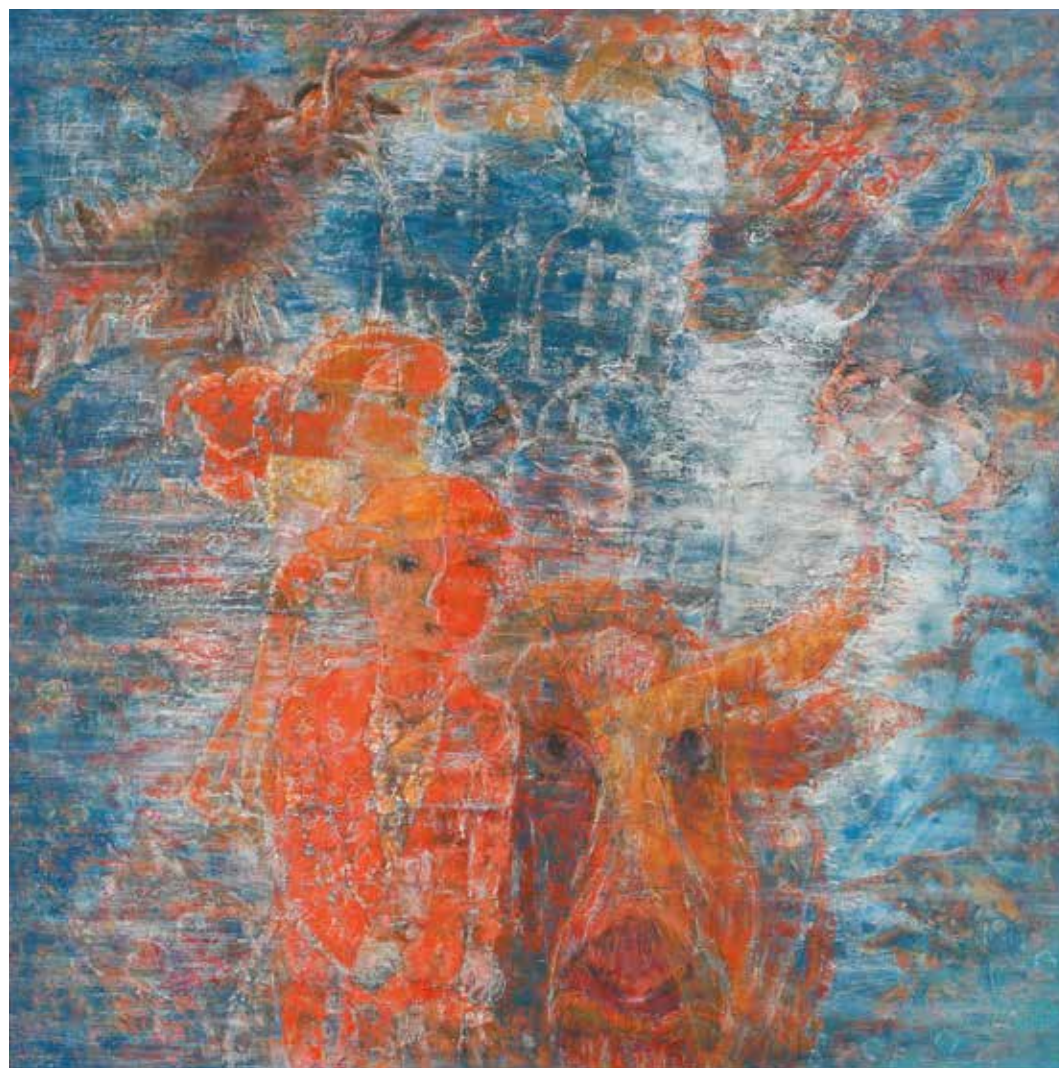
〒385-0011 佐久市猿久保35-5
TEL: 0267-67-1055 / FAX: 0267-67-1068
e-mail: s-kinbi@city.saku.nagano.jp



令和8年度 第41回 佐久平の美術展

作品募集

平面部門(絵画) 立体造形部門(彫刻・工芸 等)



昨年度最優秀賞
竹鼻泰晴
《井戸の中の神様》

- ◆ 出品者全員に審査員からの講評文が届きます。
- ◆ 「作品鑑賞会」では、審査員からの講評を直接聴くことができます。どなたでもご参加いただけます。

応募作品搬入(当日受付・申込)

令和8年12月4日(金)・5日(土)
● 各日午前10時～12時、午後1時～午後5時

展覧会(入賞・入選作品による)

令和9年1月5日(火)～1月24日(日)
● 午前9時30分～午後5時(1月24日は午後4時30分まで)

授賞式、作品鑑賞会①(受賞作品を中心に)

令和9年1月16日(土)
● 午後2時～ ● 講師: 内田あぐり(審査長)

作品鑑賞会②(入選作品を中心に)

令和9年1月23日(土)
● 午後2時～ ● 講師: 瀧本光國(審査員)

審査員 内田あぐり(日本画家)・室井公美子(画家)・瀧本光國(彫刻家)

主催: 佐久市・佐久市教育委員会
後援: 佐久ケーブルテレビ株式会社・株式会社エフエム佐久平・佐久市民新聞・佐久市立近代美術館友の会
主管: 令和8年度第41回佐久平の美術展実行委員会



作品鑑賞会の様子

令和8年度 第41回 佐久平の美術展 作品募集要項

【趣旨】佐久平の美術文化の創造に資するため、地域の美術愛好者から広く作品を公募して美術展を開催する。

開催にあたり、以下のとおり出品作品を公募します。

1 募集内容

(1) 応募資格

以下のア〜ウをすべて満たす方

ア 佐久地域に関心がある方

イ 直接搬入及び搬出に対応可能な方

ウ 平成23年4月1日以前に生まれた方（高校生以上）

(2) 募集作品

ア 制作後から5年以内の未発表作品（公募展で入選・入賞した作品は除く）

イ 応募点数 各部門1人1点 ※両部門へ1点ずつの応募は可

ウ 部門

● 平面部門（日本画・油彩・水彩・パステル・版画 等）

● 書・写真は除く。ただし、著作権・肖像権を侵害しない範囲で写真を使用したミクストメディア作品等は出品可とする。

● 立体造形部門（彫刻・工芸 等）

※インスタレーションは含まれない。

エ 規格

● 平面部門

最小寸法

※注意 額装の仕方によって最小寸法が異なります。

《額装(マット使用)作品》

支持体(紙やキャンバスなど)を、木枠やパネルに張らないで制作し、マットを使用して額装し、応募する作品
マット窓抜 内寸53.0cm×33.3cm (M10号相当)以上(図1参照)

《額装作品》

支持体を木枠やパネルに張るなどして制作し、額装して応募する作品

絵画標準サイズでM20号 (72.7cm×50.0cm)以上(図2参照)

最大寸法

縦寸法、横寸法とも162.1cm以内 (162.1cmは絵画標準サイズで100号の長辺の長さ) (図3参照)

※四辺が地面に対して水平・垂直にならない作品の最大寸法は、縦・横それぞれ162.1cm以内とする。

装備

額装規定に基づき額装すること(仮縁可)。
マット使用の場合、作品が額縁の中でずれないように出品者が責任を持つこと。

● 立体造形部門（彫刻・工芸 等）

最大寸法 ※最小寸法の定めなし

高さ・幅・奥行 各200.0cm 重量 60.0kg

装備

運搬可能で自立し、そのまま展示可能な状態とすること。
天地・左右の判別が困難な作品は、展示方法を図示すること。

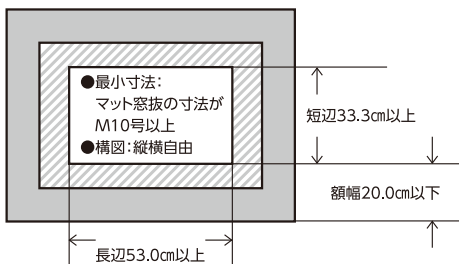
オ 作品に対するコメント

応募票Aの所定の欄に、作品に対するコメントを記入すること(任意)。

※コメントは審査後の、審査員による作品講評にのみ使用します。

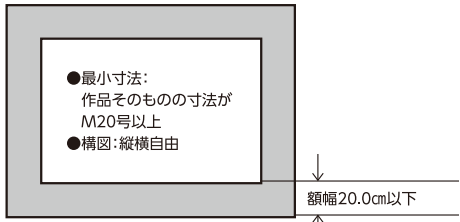
■額装(マット使用)作品 最小寸法

図1



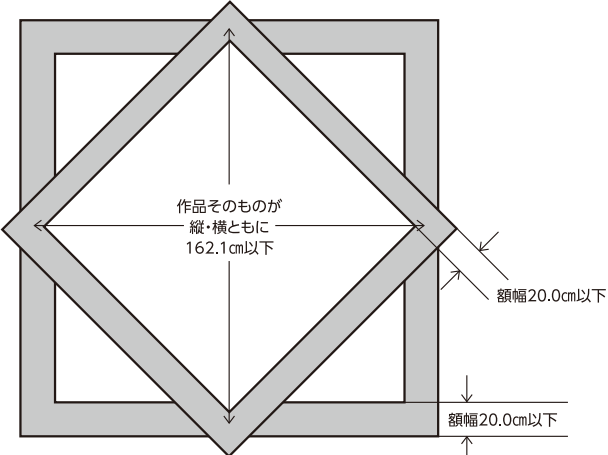
■額装作品 最小寸法

図2



■平面作品共通 最大寸法

図3



額装規定

- 額幅は一辺20cm以下とする（マット幅も含める）。
- ダストカバーを入れる場合はアクリル板とする（ガラス板不可）。
- 作品裏面の両サイド上部に作品の重さに耐える吊り金具とつけて搬入すること（写真参照）。

釘は不可とする。

- 大きさ20号以下の作品は、額紐をつけること。



吊り金具の例



展示時の状態

(3) 作品の搬入（当日受付・申込）

ア 日時 令和8年12月4日(金)・5日(土) 午前10時から正午、午後1時から午後5時まで

イ 場所 佐久市立近代美術館 〒385-0011 佐久市猿久保35-5（駒場公園内）

ウ 方法 直接搬入のみ

- 必ず、応募者または応募者から委託された方が搬入してください。
- 応募票に必要事項を記入し、持参してください（応募票は切り離さない）。
- 応募手数料を納付し、作品預かり証を受け取ってください。
- 梱包材料・専用箱等は預かりません。必ず持ち帰ってください。

(4) 作品の搬出（返却）

ア 日時 ● 選外作品 該当者に個別に通知

● 入選作品 令和9年1月24日(日) 午後4時30分から午後6時まで

(午後4時30分までは公園内への車両進入を禁止します)

1月25日(月) 午前10時から正午、午後1時から午後3時まで

イ 場所 佐久市立近代美術館

ウ 方法 直接搬出のみ

- 必ず、応募者または応募者から委託された方が搬出してください。
- 作品預かり証を提示し、搬出済印の押印を受けてください。

(5) 応募手数料

各部門1点につき 3,000円

● 令和9年4月1日時点で19歳以下の方は、各部門1点につき1,000円とします。

● 一旦納付された応募手数料はいかなる理由でも返納しません。

(6) 受け付けできない作品

以下のア〜オに該当する作品は受け付けません。

ア 規格外の作品

イ 装備が不完全で、展示中に破損・落下の恐れのある作品

ウ 他の作品を傷つける恐れのある作品

エ 臭気・音・流動等を伴う作品

オ 動植物・害虫等が発生する恐れのある作品

2 審査及び賞

応募作品は審査をし、入選・受賞作品を決定します。

審査結果は応募者全員に、12月25日(金)までに発送します。

(1) 審査基準

制作者の意図や思いが伝わるよう、表現を磨いた作品

(2) 賞

ア 最優秀賞 …… 1名以内

イ 優秀賞 …… 若干名

ウ 奨励賞 …… 若干名

エ 新人賞 …… 若干名(初入選時と初入選の次の年は、新人賞受賞資格があります。希望者はエントリーしてください。)

(3) 審査員（順不同敬称略）

◆ 内田 あぐり(うちだ あぐり) 日本画家

1949年東京都生まれ。
1975年武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻日本画コース修了。1993年文化庁芸術家在外研修員として渡仏、同年山種美術館賞展で大賞受賞。2002年第1回東山魁夷記念日経日本画大賞展で大賞受賞。2019年第68回神奈川文化賞受賞。現在、武蔵野美術大学名誉教授。

◆ 室井 公美子(むらい くみこ) 画家

1975年栃木県生まれ。
2007年 東京造形大学造形学部美術科絵画専攻卒業。2009年 東京造形大学大学院造形研究科美術研究領域修了。2015年-2023年 東北芸術工科大学美術科洋画コース准教授。2022年-現在 武蔵野美術大学通信教育課程非常勤講師。2023年-現在 日本大学芸術学部美術科非常勤講師。2024年-現在 創形美術学校専任。GALLERY MoMo所属作家。

◆ 瀧本 光國(たきもと みつくに) 彫刻家

1952年福岡県生まれ。
1976年信州大学森林工学科中退。1977年イタリア(ミラノ)にて彫刻家豊福知徳に師事。2008年京都市立芸術大学美術学部にて集中講義。2009-10年明治大学リバティーアカデミー講座講師。2014年文化庁新進芸術家海外研修制度によるイタリア留学。

令和8年度第41回佐久平の美術展

応募票 (A)

	(〒 ー)	ふりがな	
住所		氏名	
	(電話番号: ー ー)		(年齢: 歳)

作品名		平面部門（主な技法どれか1つに○） ・日本画 ・パステル ・油彩 ・版画 ・アクリル ・その他 ・水彩 ()
寸法	絵画標準サイズで制作 F ・ P ・ M ・ S 号 縦 ・ 横 横図 上記以外のサイズで制作 縦 cm × 横 cm × 奥行 cm × 重さ kg (マット使用の場合は窓内寸を記入・長辺 53.0 cm、短辺 33.3 cm以上)	立体造形部門（どれか1つに○） ・彫刻 ・その他 ・工芸 () 新人賞へのエントリー する ・ しない ※対象者資格を確認のこと 写真撮影不可 ☐ ※作品の撮影及びSNS等での発信についてを参照のこと

■作品に対するコメント（任意記入・講評の参考とします）

※太枠線の中に記入してください。↓切り離さずにお持ちください

令和8年度第41回佐久平の美術展

応募票 (B)

受付番号	
作品名	
氏名	

※太枠線の中に記入してください。

令和8年度第41回佐久平の美術展

作品預かり証

作品名	
氏 名	様

※太枠線の中に記入してください。

上記のとおり作品を預かりました。

令和8年12月 4 ・ 5 日

佐久市立近代美術館
館長 竹村 忠彦

※この作品預かり証は、作品搬出時に持参してください。

入選作品：令和9年1月24日(日)16:30～18:00
25日(月)10:00～12:00、13:00～15:00

選外作品：該当者に個別に通知

搬出確認

--